



まるぐちニュース 5月号

丸 第8号
平成 23年 5月 1日

クレーンニュース

クレーンの機械構造と危険要因！！

ラフテレーンクレーンの転倒に絡む構造の特徴

I. クレーン安定能力を増すアウトリガーが装備されていること！！

アウトリガーの張り忘れや幅設定ミスによる転倒や、アウトリガー反力大で地盤が崩壊することによる転倒、アウトリガー異張出時の旋回による転倒などを引起します。

II. オンタイヤで能力が設定されていること！！

オンタイヤの場合、前後吊りと側方吊りで安定能力が大幅に異なることで、旋回による転倒事故を引起したり、タイヤが弾性体のため荷を揺らすなど無理な作業をし転倒を引起したりします。

※ここ最近の転倒事故について見ても、過負荷作業と性能の小さい方へ旋回したことによる転倒事故が70%を占めています。まず安全装置を解除しないことはもちろんですが、構造の特徴をよく理解して、機械を使用させていただくことがクレーンの転倒事故を起こさない最善の方法です。 担当 中島



機械構造・機能	潜む危険性
ブーム伸縮	・フック過巻
アウトリガー伸縮異張出機能	・張り忘れ、幅設定ミスによる転倒 ・アウトリガー反力大で地盤崩壊し転倒 ・旋回による転倒
オンタイヤ吊り能力	・無理な作業で転倒 ・旋回による転倒
ワンキャブ	・キャブ内機能多く操作ミス

自動車ニュース

いざというときのトラブル対処法

ブレーキをかけるたびに音がする！

パッドやシューのライニング（摩擦材）を、ディスクローターやドラムに押し当てて制動するのがブレーキの構造です。そのためブレーキをかけると大なり小なり音が発生、通常は聞こえないが、運転していても気になるほど大きな音がする場合は点検の必要があります。キーッというような音は、いわゆるブレーキ鳴きです。音が不快な印象を与えますが、制動力には問題がありません。いつまで経っても消えない場合は、パッド裏に鳴き止め防止剤を塗るのが効果的です。パッドの磨耗を知らせるウェアインジケータは、もっとカン高いキーッという感じの音です。パッドが限界以上に磨耗して金具が直接、ローターと接触すると、ゴーッという大きな音が出ます。ブレーキを踏むたびにローターが傷付くため、大きな出費になってしまいます。大きな音がしたら、早めの対応が必要です。

担当 藤森

ブレーキをかけるたびに音がする



建機ニュース

建機なんでもQ&A

油圧ショベル、バックホウ、ユンボ・・・呼び方の由来は？

油圧ショベルの呼び方はいろいろありますよね。バックホウだったり、ショベルカーだったり、年配の人からはユンボなんて呼び方をされることもあります。日本建設機械工業会やJIS用語では油圧ショベルという呼び方に統一しています。バックホウ（ドラグ・ショベル）というのは、機械がある位置よりも深い地面を掘るのに使用されるショベルのことですが、転じて油圧ショベルのことをこう呼ぶようになりました。ショベルカーというのは警察用語です。そしてユンボ。昭和30年代の日本で活躍していた油圧ショベルは輸入機が大半で、そのなかにユンボという商品名のものがありました。この名前がそのまま油圧ショベルの呼び方として定着したようです。

担当 若林



編集後記

桜の花はもう終わってしまいましたね・・・
今年も近くの公園でお花見を楽しみました！
満開の桜の下で、お花見弁当など食べました。



(中山公園にて)

5月になると、俄然山が賑やかになってきました。ピンクのツツジは咲き乱れ、新芽の黄緑がやけに目に優しく、心に染み込む風景だと最近感じます。連休には、世羅町に山一面の芝桜を見に行きます。晴れるといいんだけどな・・・！！

担当 八木



こんな風景です！

近くにはジェラートのお店も・・・！！

【花夢の里ロクシタン】広島県世羅町